



HOKKAIDO! ECO
地球にやさしい・エコプロジェクト



Green Heart
HOKKAIDO

地球をまもる森、 森がはぐくむ水

もう一度見直したい、
森の偉大さを

美しい森に囲まれて豊かな水をたたえる洞爺湖。サミットではこの風景が何よりのおもてなしになるでしょう。そして、誰もが永遠に残したいと願うのではありませんか。環境を守るということ。森と水の深い関係……洞爺湖はわたしたちに大切なことを教えてくれています。

森は緑のダム、
水を育てている

北海道洞爺湖サミットの大きなテーマのひとつである地球温暖化防止。その対策としてさまざまな提案について議論されています。

「森林が環境のために果たす役割は、まだまだあります。木質資源を確保し、育てるという役割です。日本は水に恵まれていますが、特に北海道の水はおいしいと評判です。それも森林のおかげなのです。日本は十分な森林量がありますが、地盤が急峻で大雨が降ると、河川のこの配がきついため、降った雨はあっという間に海に流れ出てしまいます。しかし、森林があります。森林の上は土壌が豊富なため、雨水が分解されていくことができます。大小のすき間があり、ふわふわのスポンジのように雨水を蓄えられ、少しずつ河川などに流れ込むことができます。緑のダムと呼ばれる理由です。さらに雨水は土壌の岩石層を通って湧き出し、ミネラルが溶け込み、良質な水になります。」

水質汚染を防ぐことも環境のために重要な役割。森林は森と水資源を守り、さらに生活する上で工夫をしていきたいものです。



「森林は緑のダム、水を育てている。森林が環境のために果たす役割は、まだまだあります。木質資源を確保し、育てるという役割です。日本は水に恵まれていますが、特に北海道の水はおいしいと評判です。それも森林のおかげなのです。日本は十分な森林量がありますが、地盤が急峻で大雨が降ると、河川のこの配がきついため、降った雨はあっという間に海に流れ出てしまいます。しかし、森林があります。森林の上は土壌が豊富なため、雨水が分解されていくことができます。大小のすき間があり、ふわふわのスポンジのように雨水を蓄えられ、少しずつ河川などに流れ込むことができます。緑のダムと呼ばれる理由です。さらに雨水は土壌の岩石層を通って湧き出し、ミネラルが溶け込み、良質な水になります。」



北海道は自然に恵まれています。だからこそ森林によって、温暖化防止をけん引する役割を果たしているから素晴らしいと思います。一人一人が、できることからもう一度考え、みまわしましょう。

北海道は自然に恵まれています。だからこそ森林によって、温暖化防止をけん引する役割を果たしているから素晴らしいと思います。一人一人が、できることからもう一度考え、みまわしましょう。

FOREST & WATER

「地球にやさしい・エコプロジェクト」ウェブサイト <http://www.hokkaido-eco.jp>

[hokkaido-eco](http://hokkaido-eco.jp) 検索

企画制作／北海道新聞社広告局 後援／環境省



ホームマックの森は、
未来へつながるみんなの思い。

森に恩返しをしたい、
未来を育てたい。

私たちの生活は森からさまざまな恩恵を受けています。温暖化防止だけではなく、木材資源を利用したり、緑に癒やされたりしています。ホームマックは森に恩返しをしたいと考えました。そして、これからも森の恩恵を受けながら暮らせる環境を残したいと思い、お客さまや子どもたちと社員がいっしょになって植樹活動に取り組んできました。



誰もが
「カミネコン」の森づくり。

2007年からは、北海道大学名誉教授である奥(ひがし)三郎先生が主宰する「北ぐにの森づくりサークル」の指導を受け、新しい手法を取り入れています。「カミネコン」を使った植樹です。

「カミネコン」は再生紙ボールでつくったリサイクルポットで、ここに培養土と苗木を入れて2〜3ヵ月間を育てたものをバイオブロックといいます。これを植樹する場所に置くだけというものです。従来の植樹と違って土を掘る必要

がなく、苗木の根は段ボールで守られながら育ち、やがて段ボールは土に分解されます。また、バイオブロックづくりは断片的でもできるので、誰もが気軽に楽しく参加できます。

北海道各地で
ホームマックの夢が育っています。

昨年は洞爺湖の森に「ホームマックの森」としてバイオブロック1,350個を植樹したのをはじめ、札文町森、滝川市丸山森、えりも町、西興部などに植樹しました。これからさらに多くの方たちと活動を広げ、そのフィールドも北海道から全国へと広がっていきたく考えています。森のために、地球のために、人のために。水を育てながら、ホームマックは未来を育てています。

はじめます。
環境のためのプロジェクト。



ライオンは、トップの売り上げの一部で、
川をきれいにする活動を支援していきます。

トップは、「きれいな川と暮らそう」基金をはじめます。私たちのいちばん身近な水環境である『川』。その川について考え、きれいにし、もっと親しみたい。その思いから、トップは、(社)日本河川協会を通じ、「日本水大賞」、「日本ストックホルム青少年水大賞」に協賛したり、売り上げの一部を河川の環境を守る活動に役立てるなど、きれいな水のために取り組んでいます。また、トップの洗浄成分の約4分の3を植物原料(パーム・ヤシ)にすることで、洗たくでご家庭から排出されるCO₂量を約47%削減するなど、あなたのキレイなくらしと、キレイな環境のことを考えています。

